正しくお使いください

⚠ 警告

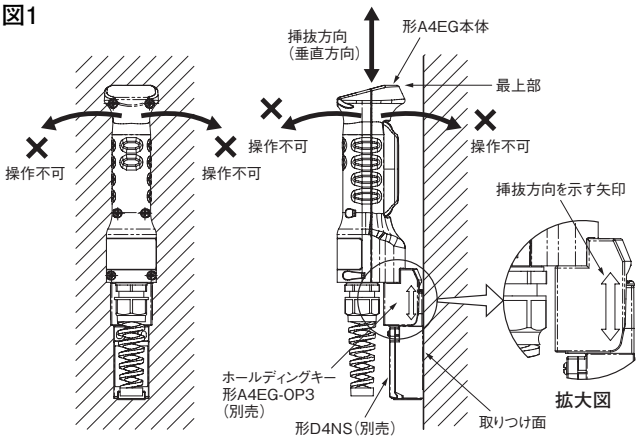
配線ミス、設定ミス、スイッチの故障などにより安全機能が正常に動作せず、機械により動作しつづける場合があるため、人身事故に至る恐れがあります。稼動開始前には必ず安全機能が動作することを確認してください。

スイッチが破損し、機械により動作し続ける場合があるため、人身事故に至る恐れがあります。製品を落下させないでください。

安全上の要点

- 本製品は危険エリア内でロボット等の機械のティーチング等を行う際に使用するスイッチです。スイッチを連続的に操作しているときにのみ機械の作動を許可するもので、ポジション2のみで機械が作動可能となるようなシステムを構成してください。
- 負荷電流は定格値以下でご使用ください。
- 油中、水中での使用や常時水、油がかかる環境では使用しないでください。内部に水や油が侵入する恐れがあります。
- 爆発性ガス、引火性ガスなどの雰囲気中では使用しないでください。
- 製品を落下させないように取りつけの際には十分注意してください。けがをする恐れがあります。
- スイッチの耐久性は環境条件、開閉条件により大きく異なります。使用にあたっては必ず実使用条件にて実機確認を行い、性能上問題のない開閉回数内にてご使用ください。
- 配線作業後は必ずカバーを取りつけてご使用ください。また、カバーを開けた状態で通電しないでください。感電の恐れがあります。
- 保守・修理の際には設備使用者ご自身での保守・修理は行わず、設備(機械)メーカへご連絡(相談)ください。
- 正常動作を損なう恐れがありますので、製品分解・改造は行わないでください。
- ホールディングキーのみをドアスイッチに挿入し、無効化しないようにしてください。
- ホールディングキーをドアスイッチに挿入した状態でイネーブルグリップ・スイッチを動作したときに機械が作動しないように回路を構成してください。
- ホールディングキーをドアスイッチに挿入した状態で、過度の振動、衝撃を与えないでください。製品の破損、故障の原因となります。
- **図1**に示すように、本体が矢印方向に傾くような引抜きまたは衝撃印加は行わないでください。製品が破損し、操作できなくなる恐れがあります。
- ドアスイッチの詳細および、その他の取り扱いに関しては、小形セーフティドアスイッチ 形D4NSのカタログまたは取扱説明書をご覧ください。

図1



- 図2のように、イネーブルスイッチ部が取りつけ金具に接触しないようご使用ください。製品が誤動作する恐れがあります。

図2